

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

長期ビジョン

流体の熱と圧力の制御技術を結集し、エネルギー・水・食の明日を、お客様と共に支える企業になる

連結売上高
1,000億円連結営業利益
120億円売上高
440億円営業利益
30億円

② 中長期の経営戦略

1. 重要課題への対応

地球環境への貢献、持続可能な社会の構築、人を活かす、経営基盤の強化の4分類7項目を特定し事業・企業活動を通じて対応

2. 事業ごとの重点施策

熱ソリューション提供強化、エンジニアリング事業強化、顧客ニーズ対応製品拡充、社会課題解決製品開発

3. グローバル展開

グローバル生産体制構築、海外メンテナンス事業強化、アジア圏販売強化、東南アジア販売拡大

4. 大型投資実行

生駒事業所稼働によるプロセスエンジニアリング事業拡大、鴻池事業所再構築、新基幹システム導入

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不確実性

- ・ 地政学リスク高まり・エネルギー価格・物価高長期化への対応
- ・ 不安定な世界経済下での長期ビジョン達成に向けた成長実現

② 収益性向上の課題

- ・ ROEが低水準でエクイティ・スプレッド不十分
- ・ 資材価格・人件費高騰の影響で利益面が当初計画下回る状況
- ・ 投資先行局面で資金・収益面の厳しさ継続。成果創出と持続的成長の両立

③ 人材・生産性課題

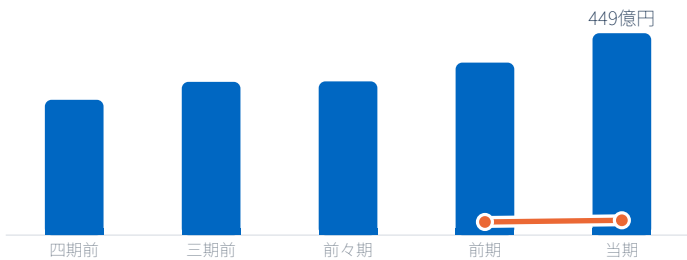
- ・ 中長期的労働力不足への対応と働きがい向上
- ・ ワークライフバランス充実による活力ある社員集団実現
- ・ 生産性向上と新たな取り組みの推進

面接で使えるポイント

- ・ 創業100周年2042年度に売上高1,000億円を目指す長期ビジョン達成に向けた事業展開と成長戦略
- ・ カーボンニュートラル・食品ロス削減・省人化など社会課題解決に流体制御技術を活用する事業戦略
- ・ 生駒事業所・鴻池事業所投資による国内生産拡大とグローバル展開によるアジア圏販売強化の推進

証券コード 6247

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
449億円営業利益率
7.4%財務健康度
62点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 57.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
724万円

機械内 76位/208社

平均年齢
40.8歳

機械内 160位/209社

平均勤続
15.2年

機械内 114位/209社

女性管理職
0.0%

機械内 161位/168社

男性育休
57.1%

機械内 144位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 日阪製作所 新中期経営計画「Challenge2028」策定

